

(独)医薬品医療機器総合機構

現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	近藤 達也	73	H20.4.1	2	H28.3.31	国立国際医療センター病院長	再任			厚生労働大臣	H28.4.1
監事	疋田 英一郎	57	H26.4.1	2	H28.3.31	三井生命保険(株)常務執行役員営業戦略統括本部長	再任			厚生労働大臣	H28.4.1
監事 (非常勤)	大塚 美智子	57	H26.4.7	2	H28.4.6	大塚公認会計士事務所公認会計士	再任			厚生労働大臣	H28.4.7

※年齢はH28.4.1時点

任命理由

○近藤達也理事長

医薬品医療機器総合機構（PMDA）は、平成20年4月の近藤達也理事長就任後、同氏のリーダーシップの下、特にドラッグ・ラグ、デバイス・ラグの解消に向けて、医薬品・医療機器等の審査体制の充実や薬事戦略相談等の相談体制の構築・充実を図ってきたところであり、結果、審査ラグについては、近年ほぼ0年となるなどの成果を上げており、その取組が高く評価されている。

また、現在、世界に先駆けた革新的な医薬品・医療機器等の実用化の促進、薬事規制当局としての国際的な地位の向上、日本医療研究開発機構（AMED）、大学、研究機関等との連携など、第3期中期計画（平成26年度～30年度）に基づく取組を進めているところである。

このため、これらの取組が今後も後退することなく確実に遂行されるよう、引き続き手腕を発揮されることを期待して、再任するものである。

○疋田英一郎監事

疋田英一郎氏は、大手生命保険会社において多くの管理職を経験し、法人の業務運営に関する実務経験・知識が豊富であることから、平成26年4月から監事に任命されているところであり、適正かつ効果的な運営が行えるよう適切な指導・助言をいただいている。

PMDAでは、引き続き、効率的かつ機動的な業務運営体制の確立、業務運営の適正化等を図ることとしており、同氏の継続した的確な指導・助言が業務運営上必要であることから、引き続き監事として任命するものである。

○大塚美智子監事

大塚美智子氏は、公認会計士として監査法人において長年勤務し、監査業務についての実務経験・知識が豊富であることから、平成26年4月から監事（非常勤）に任命されているところであり、適正かつ効果的な運営が行えるよう適切な指導・助言をいただいている。

PMDAでは、引き続き、効率的かつ機動的な業務運営体制の確立、業務運営の適正化等を図ることとしており、同氏の継続した的確な指導・助言が業務運営上必要であることから、引き続き監事（非常勤）として任命するものである。

独立行政法人医薬品医療機器総合機構の

理事長及び監事の選定について

理事長及び監事の選定については、外部有識者の意見聴取を経た上で決定した。

外部有識者の属性は以下のとおり。

・ 大学教授	3 名
--------	-----

・ 公認会計士	1 名
---------	-----

計	4 名
---	-----